

☆ソーシャル・ネットワーク

サービス(SNS)

蒲郡市ではインターネットを利用した情報発信を進めています。

SNSというとお年の多い方は敬遠しがちですが、携帯電話を利用しての方は、すでにSNSの世界に入っていると言えます。

この意味において、どの世代の方もインスタやLINE(ライン)への抵抗感はありません。

昨年(平成29年)の5月からは「インスタ映え」という言葉に触発されたのか、蒲郡市でも若者向けのインスタグラムを始めました。

公の機関がやっているお堅いSNSでもフォローワー(登録者)は1,777も

あります。ちなみに私のフォローワーは3です(妻と娘と蒲郡市。匿名でやっているのて気づかない...ということにします)。

蒲郡市のように目的を持って実名でおこなえば、インスタの効果は非常に大きく感じています。

観光での集客、若者世代の呼び込み、企業誘致、ふるさと納税のきっかけづくりなど写真や映像での宣伝は直観的なインパクトがあります。

☆平成30年3月一般質問

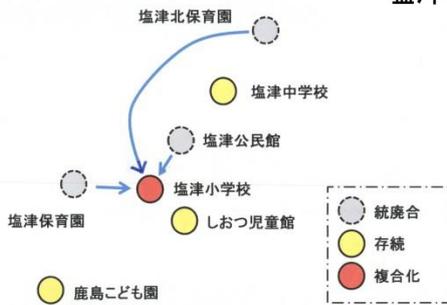
1、公共施設の将来

問 塩津地区のワークショップ・プランについて

答 多様な方々の交流と充実した子育ての拠点をつくるプランで、具体的に

は塩津小学校の現在地に塩津保育園と塩津北保育園の統合園および塩津公民館を複合化し、塩津中学校は適正化で更新していくものとなっています。

塩津 D'

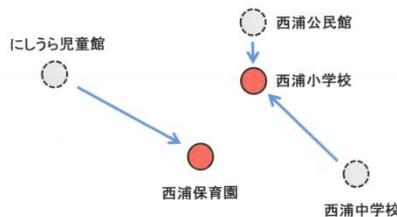


問 西浦地区のワークショップ・プランについて

答 利便性の高いエリアに機能を集めて地域の拠点をつくるプランで、具体

的には西浦小学校の現在地に西浦中学校と西浦公民館を複合化し、西浦保育園としうら児童館は将来の建て替え時期に複合化するものとなっています。

西浦 A'



問 蒲郡市が行う地区個別計画を策定についてはいかがか

答 ワークショップ・プラ

ンに沿って、早期に計画策定を行います。

問 地区個別計画の実施時期について伺う

答 委員のみなさまのご要望もあり、早期に実施してまいります。

問 新年度のワークショップ実施地区はどこか

答 3月末を目途に決めたかと考えます。

2、市の公式SNS

問 市のSNS取り組み状況を伺う

答 メール配信「あんしんひろメール」、YouTube

で動画配信をしております、昨年春からインスタグラ

ム「いいじゃんがまごおり」をはじめました。

問 インスタグラム「いいじゃんがまごおり」の手

ごたえはいかがか

答 フォロワー数1,746、投稿写真2,674、

いいね55,400以上

となっており、目標の3倍以上です。他市の利用

状況と比較しても、利用者

のみなさまにご支持をいただいていると認識しています。

問 今後どういう展開していくのか伺う

答 赤い電車フォトコンテスト、蒲郡モニターア

ー、春日浦公式サイトとリンクさせてきました。

他事業とリンクさせ、魅力発信を図ってまいります。

問 SNSから得られたデータを利用して政策につ

なげられるか伺う

答 国の地域経済分析システム「RESSA」を活

用し政策につなげてまいります。

☆平成30年度

●予算概要

一般会計	293億円
特別会計	140億円
企業会計1,	085億円
総予算	1,518億円
*ボート会計からの繰出金	
市民病院	15億円
区画整理	2億円
下水道事業	7億円

●事業概要

- ①形北小児童クラブ建設
- ②鹿島こども園乳児棟建設
- ③二歳児クラス拡充・大塚・東部・塩津保育園
- ④プレミアム商品券発行
- ⑤小中学校トイレ洋式化
- ⑥「弥生の環濠」企画展・シンポジウム
- ⑦海陽多目的広場更衣室
- ⑧東三河連合介護保険事業

- ⑨愛知県国民健康保険事業
- ⑩塩津公民館内装改修事業
- ⑪旧看護学校取り壊し
- ⑫市民会館多目的トイレ設置
- ⑬ボートショップ高浜開設
- ⑭ボート売上910億円
- ⑮SGボートレースダービー開催
- ⑯子育て世代包括支援センター設置

☆昔の主要道路「平坂街道」

平坂街道は明治初期に街道として定められ、三河地方の主要道路として利用されました。街道とはいえ当時のことですから、その多くは幅一間程度しかなく大八車が通れる程度だったようです。

昭和に入り旧国道23号がその任を受け継ぐことにな

ります。言い換えると西尾市役所から御津町御馬あたりまでが旧国道23号イコール平坂街道となります。

では、東から簡単にこの街道をたどってみましょう(図1)。

起点は豊川市小坂井町の兔足(うたり)神社付近です。東海道との分岐点で北へ行けば伊那街道(国道151号)です。そこから御津町下佐脇に入り御馬を抜けます。

そして蒲郡市大塚町に入り、星越峠を越え、三谷町の八劔神社裏(写真1)を通ります。

そこから府相町、本町へ上がり薬証寺(写真2)前に出ます。

そのうち蒲郡市役所北、蒲郡警察署を通り竹谷町

(写真3)に来ます。

幸田町は深溝、三ヶ根駅前、六栗、桐山、須美と抜けていきます(本来の平坂街道は深溝、逆川、宮迫を通っていましたが、急峻な山道のため利用が少なかったようです)。

西尾市は駒場を通り八面山へあたります。西尾市民病院近くの寄住町を抜け、西尾城を回ります。住崎町、羽塚町を通り平坂町に到着します。

西の起点は矢作川の入り江、現在は付近にマリーナがある平坂港です。

ちなみに旧平坂湊は三河五箇湊の一つです。なお、蒲郡の犬飼湊もその内の一つでしたが、幕末の信濃大地震の被害で明治期以降衰退しました。



写真1 三谷町八劔神社裏



図1 平坂街道の略地図



写真3 竹谷公民館前



写真2 中央本町薬証寺前